☆

きょうは、国語の詩のもんだいです。次の二つの詩は、くどうなおこさんが作った「のはらうた」の中の作品です。ある動物になったつもりで、くどうさんが、作っています。

さあ、作者となった動物は、何でしょう。

①

あいさつ

作者名

さんぽを　しながら
ぼくは　しっぽに　よびかける
「おおい　げんきかあ」
すると　むこうの　くさむらから
「げんきが　ハキハキ　へんじをする
ぼくは　あんぴんしんぴんしんぴんだ！」
さぼんぽを　あつんづけんしる　て

②

こんなときこそ

作者名

おなかも　いっぱいだし
ひるねも　すませたし
あたりは　しずかだし
ぽかぽかは　いるし

けがわは　つやつやだし
まえあしは　きげんきだし
わらいたい　なんだし
おどりたくも　なるし

こんなときこそ
さんぽを　すると
ぼくちの　ぼくの　ぼくは
もくもくもくも